

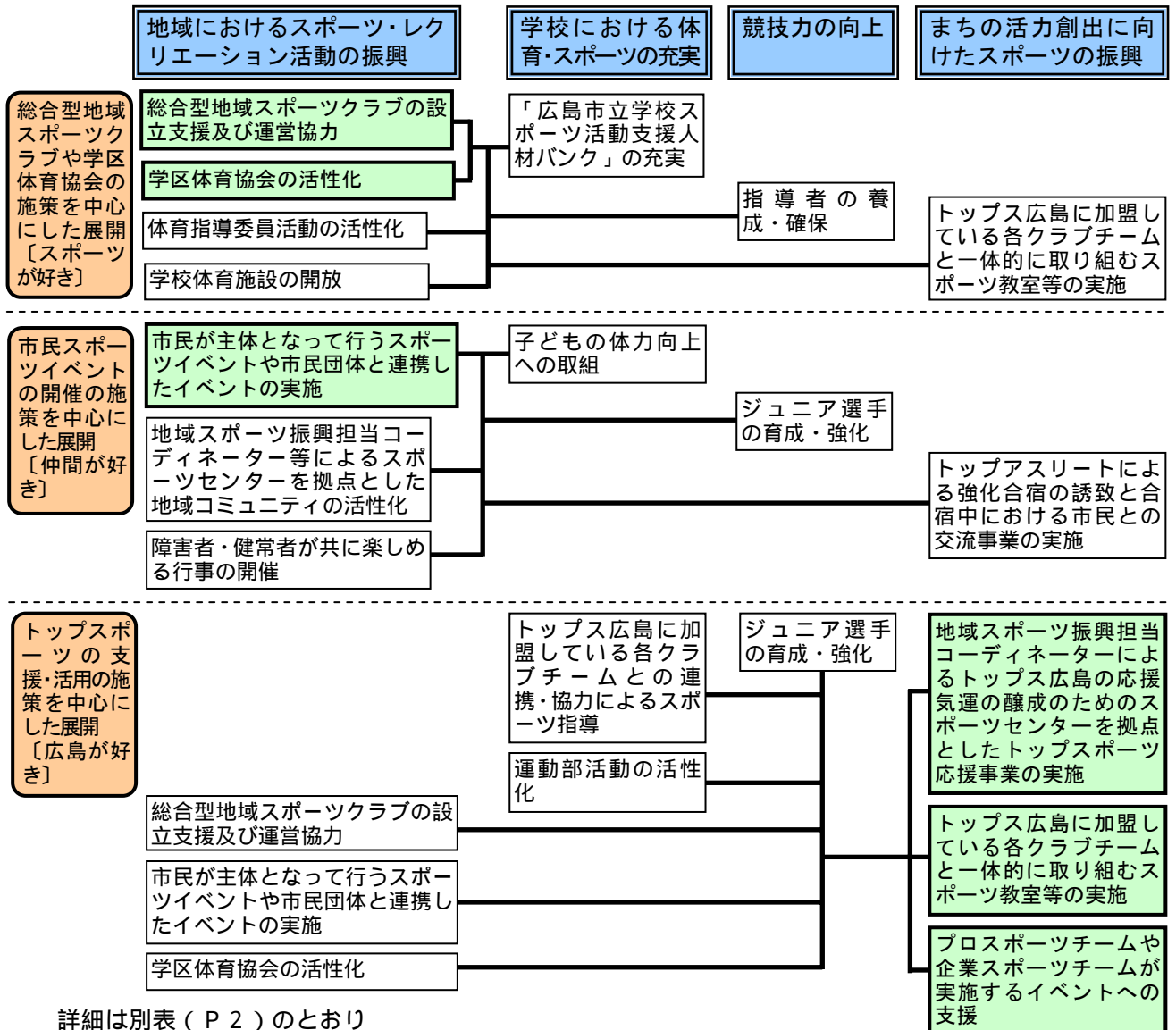
計 画 の 推 進

1 スポーツ振興を担う組織間の連携・協働による施策の一体的な展開

スポーツ振興に関する取組は、これまで地域スポーツは学区体育協会や体育指導委員が、学校における体育・スポーツは教育委員会が、競技力の向上は競技団体が、トップスポーツの振興は企業やスポーツ団体が主として取り組んできました。

今後は、スポーツ振興を担う組織が分野の枠を超えて相互に連携・協働して取り組むとともに、人材の好循環を生み出す中で、個々の施策をできる限り相互に関連付けて一体的に展開し、相乗効果を高めます。

【施策の展開イメージ】



2 スポーツ振興審議会を通じた計画の実効性の確保

施策の検討・実施状況についてスポーツ振興審議会へ報告し、同審議会において課題や問題点のチェック等による計画の進ちょく状況の評価や改善方策の検討などを行うことにより、計画の実効性を確保します。

施策の展開イメージ

施策展開の内容	関連施策			
	地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の振興	学校における体育・スポーツの充実	競技力の向上	まちの活力創出に向けたスポーツの振興
<p>スポーツが好き</p> <p>総合型地域スポーツクラブの設立支援及び運営協力や学区体育協会の活性化について、体育指導委員や活動場所としての学校体育施設を活用することにより、体育指導委員活動の活性化や学校体育施設開放事業の推進を図ります。</p> <p>また、指導者として「広島市立学校スポーツ活動支援人材バンク」への登録者、競技力の向上のために養成・確保した指導者、トップス広島に加盟している各クラブチームの選手やコーチを活用することにより、トップスポーツの応援気運の醸成や能力ある人材の発掘につなげます。</p>	<p>総合型地域スポーツクラブの設立支援及び運営協力</p> <p>学区体育協会の活性化</p> <p>体育指導委員活動の活性化</p> <p>学校体育施設の開放</p>	<p>「広島市立学校スポーツ活動支援人材バンク」の充実</p>	<p>指導者の養成・確保</p>	<p>トップス広島に加盟している各クラブチームと一体的に取り組むスポーツ教室等の実施</p>
<p>仲間が好き</p> <p>市民が主体となつて行うスポーツイベントや市民団体と連携したイベントの実施について、地域スポーツ振興担当コーディネーターや広島市障害者スポーツ協会等の関係者が連携して取り組むことにより、スポーツセンターを拠点とする地域コミュニティの活性化や障害者と健常者が交流することのできるイベントなどを推進します。</p> <p>また、イベントの企画に当たって、学校や競技団体との連携により、子どもが仲間と楽しみながら体力を向上させ、競技スポーツに親しむことができる内容を検討する中で、子どもの体力向上やジュニア選手の発掘につなげていきます。</p> <p>さらに、市民団体と連携したイベントの中で、トップアスリートと市民との交流事業を実施することにより、トップスポーツの応援気運の醸成につなげます。</p>	<p>市民が主体となつて行うスポーツイベントや市民団体と連携したイベントの実施</p> <p>地域スポーツ振興担当コーディネーター等によるスポーツセンターを拠点とした地域コミュニティの活性化</p> <p>障害者・健常者が共に楽しめる行事の開催</p>	<p>子どもの体力向上への取組</p>	<p>ジュニア選手の育成・強化</p>	<p>トップアスリートによる強化合宿の誘致と合宿中における市民との交流事業の実施</p>
<p>広島が好き</p> <p>トップス広島に加盟している各クラブチームと一体的に取り組むスポーツ教室等の実施やトップスポーツ応援事業の実施について、地域スポーツ団体や学校、競技団体と連携した取組とする中で、地域スポーツ活動や学校運動部活動の活性化、ジュニア選手の育成・強化につなげていきます。</p>	<p>総合型地域スポーツクラブの設立支援及び運営協力</p> <p>市民が主体となつて行うスポーツイベントや市民団体と連携したイベントの実施</p> <p>学区体育協会の活性化</p>	<p>トップス広島に加盟している各クラブチームとの連携・協力によるスポーツ指導運動部活動の活性化</p>	<p>ジュニア選手の育成・強化</p>	<p>地域スポーツ振興担当コーディネーターによるトップス広島の応援気運の醸成のためのスポーツセンターを拠点としたトップスポーツ応援事業の実施</p> <p>トップス広島に加盟している各クラブチームと一体的に取り組むスポーツ教室等の実施</p> <p>プロスポーツチームや企業スポーツチームが実施するイベントへの支援</p>

：現在の取組を継続して実施する施策、 ：現在の取組を拡充して実施する施策、 ：新規に実施する施策
（「継続」「拡充」「新規」の判別は、平成22年度(2010年度)と平成23年度(2011年度)以降との比較による。）